

コミュニケーション支援アプリの改修について

- 2021年3月に開発・公開したコミュニケーション支援アプリについては、開発以後も利用者等の意見を基に、必要に応じて項目追加するなど、システム改修を実施。
- アプリダウンロード数 6,602 (2023年1月末現在)

<2022年度改修内容>

- 2022年度は、日本語を読むことが困難な外国人でも利用できるように、3か国語(英語、中国語(簡体字、繁体字)、ポルトガル語)での表示機能を追加する予定(2023年3月29日更新予定)。

<2023年度改修内容>

- 2021年度に「ひらがな・カタカナ表示機能の追加」、2022年度に「3か国語(英語・中国語・ポルトガル語)表示機能の追加」を実施し、2年連続でより多くの利用者に使ってもらうための改修を実施したことから、**2023年度はあらためて表示項目の追加を行う。**
- 過去に専門部会委員から「スーパーのレジで何を聞かれているか分からないことがある。」との意見があったことから、「コンビニ・スーパー」の項目のうち、特に応対者(コンビニ・スーパー等の店員を想定)が使う項目を拡充する。

【現在の「コンビニ・スーパー」→「応対者」の表示項目】

- ・なにがほしいですか。→当事者が「飲み物」「お弁当」「パン」等を選択。
- ・ご案内します。
- ・ありません。
- ・レジ袋は有料ですが必要ですか?→当事者が「はい」「いいえ」を選択。
- ・あたためますか。

【追加する表示項目】(例示)

- ・ポイントカードはお持ちですか?→「はい」「いいえ」「忘れた」「新しく作りたい」
- ・割引券やクーポンはお持ちですか?→「はい」「いいえ」
- ・お支払いはどうしますか?→「現金」「クレジットカード等」「バーコード決済」「電子マネー等」「QUOカード、商品券、クーポン等」「その他」
- ・おはし・スプーン・フォークは必要ですか?→「はい」「いいえ」

<今後のアプリの運用について>

- 引き続き、専門部会において改修についての意見をうかがい、ツールとして使
いやすくなるよう、効果的な改修に努める。
- 単なるツールとしてだけでなく、アプリを入り口として様々なコミュニケー
ション手段の普及啓発に努めていく。
- ※ 本アプリの開発後、アプリの普及啓発にご協力いただいたローソン、ファミ
リーマートで独自のコミュニケーション支援シートを作成、活用するなど、民間
事業者でも様々なコミュニケーション手段への理解、支援が進んでいる。

<アプリ以外によるコミュニケーション支援の取組の検討について>

- 第2回専門部会において、本アプリでは視覚障害者等へのコミュニケーション
支援は難しい旨の御意見をいただいた。
- そこで、2023年度は、本アプリとは異なる方法での視覚障害者等のコミュ
ニケーション支援（特に、災害時の避難所等での支援を想定）について、専門部
会等で御意見をうかがいながら、取組の検討を進めていく。